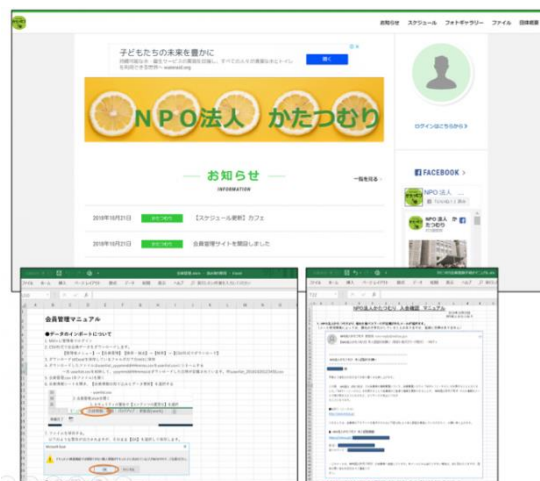


2018 年度東京ホームタウンプロジェクト 1 d a y チャレンジ成果 (同HPから)

https://hometown.metro.tokyo.jp/project/project_details/?id=hachioji_katatsumuri

2、かたつむりチーム

懸案となっていた会員登録のオンライン化と会員管理、会員への連絡効率化をクラウドツールの検討・導入で一挙に実現。



これまで「かたつむり」では、会員からの電話や紙ベースなどによる入会受付をエクセルで管理していましたが、事業に対する理解が深まるとともに会員も増加し続け、そうした管理方法に限界を感じ、また、会員への連絡手段として利用していたメールソフトの無料使用数制限枠では件数も収まらなくなっていました。複数事業にわたるこうした利用者登録・管理方法の効率化という課題に対し、当初は無料で簡素なメール配信ソフトとエクセルのフォーム改良での対応も考えられましたが、プロボノチームの中にそうした業務経験者やシステム技術者といった人もいたため、会員管理クラウドサービスの導入で、一挙に解決できる見通しが立ちました。

9月22日の事前オリエンテーション直後から5名のプロボノメンバー同士がメールによる活発な情報交換をし、事前の団体訪問でデモンストレーションをお見せし団体側と検討の結果、このシステムを導入することで同意、と同時に成果物の対象範囲も明確に提示しました。プロボノチーム内で役割分担を明確に決め、(1) 設定のカスタマイズ、(2) 団体の管理フォーマット変換プログラム構築、(3) 既存管理データから新システムへのインポート、(4) 会員用・団体側用マニュアル作成といった骨太の作業の大詰めが10月20日の本番当日で行われました。かたつむりのスタッフの皆さんも説明画面を食い入るように見つめ、会員管理システムのリニューアルという転換点となったプロジェクトは、真剣勝負そのものの一日でした。オンラインから会員登録ができるのと同時に、会員に向けて情報を発信したり管理できる専用サイトが完成。団体側で今後運用できるよう、各種マニュアルも納品しました。

団体の方からは、「このような形の支援を受けるのは初めてでしたが、事前準備からプロボノチームの皆さんが気持ちよく力を注いでくださり、こういう方々がいらっしゃるのだと感動しました。本当にありがとうございました」とコメントを頂きました。